



## クラウドクレジット・ファンディング合同会社

2021年 12月 7日

### インドネシア小水力発電支援ファンド 3～6号

#### 2021年11月期（2021年11月1日～11月30日）の運用状況及び分配につ

#### いて

平素よりお世話になっております。インドネシア小水力発電支援ファンドシリーズにご投資いただき、ありがとうございます。

本ファンドシリーズにつきましては、2021年10月7日付けレポート「インドネシア小水力発電支援ファンド（3号～6号）2021年9月期（2021年9月1日～9月30日）分配停止に関するお知らせ」でご報告申し上げた通り、Anantaka社（後述）と返済スケジュールの再策定を協議中です。この度、2021年11月にAnantaka社より返済金の入金を確認されたことから、本ファンドシリーズの投資家様への分配についてご報告いたします。

#### 事業の概要

本ファンドは、(案件①) インドネシア共和国を拠点に事業を展開する小水力発電事業会社である PT Anantaka Energi Indonesia（以下「Anantaka社」といいます。）に対して、クラウドクレジット・ファンディング合同会社（以下「本営業者」といいます。）のエストニアグループ会社（Crowdcredit Estonia OÜ、以下「エストニアグループ会社」といいます。）が貸付を行うとともに、6号ファンド以外のファンドについては、(案件②) Mintos という P2P レンディングプラットフォームを介して、ジョージア（旧グルジア共和国）の会社 Creamfinance Georgia LLC の取り扱う個人向けローン債権の購入を行いました。このうち、下記では案件①について、これまでの経緯と現在の状況をお伝えします。

#### 延長、再延長に至るまでの経緯、並びに直近の状況について

Anantaka社は、2020年11月から2021年1月にかけて当初満期を迎えた債権について、本件にかかる小水力発電所の稼働が遅れたことで返済原資の手配に遅延が生じたため、2020年11月において1度目の延長要請を行いました。エストニアグループ会社はこれを承諾しました。

その後、Anantaka社は、2021年3月16日において、エストニアグループ会社に対して元利金返済期限の再延長を要請しました。エストニアグループ会社はこれを承諾し、Anantaka社と新たな返済スケジュールについて合意しました。それ以降、Anantaka社は同スケジュールに基づく返済を続けたものの、

同スケジュールの満期日（2021年9月22日）に先立って、エストニアグループ会社に対して、元利金の返済が難しい旨を伝えました。

なお、エストニアグループ会社は Anantaka 社の元利金返済期限延長要請を受入れるに際して、Anantaka 社が遅延損害金を支払うことについて同意を取り付けました。遅延損害金の計算方法は次の通りです。

- 各ローンの当初満期日から 2021年3月23日まで: Anantaka 社の支払遅延金額に対して年率 1% の日割り計算
- 2021年3月24日以降: Anantaka 社の支払遅延金額に対して年率 2% の日割り計算

#### 今後の対応について

2021年3月16日の再延長要請時点において、Anantaka 社は、本件にかかる小水力発電所建設プロジェクト（SION プロジェクト）の保有株式を売却することで、エストニアグループ会社への返済原資を用意する予定でした。しかし、2021年9月14日、Anantaka 社は COVID-19 でインドネシア経済が停滞したことで当該株式の買い取りに興味を示す投資家を見つけられなかったためエストニアグループ会社に対して元利金返済期限の再再延長を要請しました。

なお、Anantaka 社のエストニアグループ会社に対する債務については、Anantaka 社が CME 社（Anantaka 社が株式の 51% を保有する小水力発電所プロジェクト推進企業）より年 1 回受け取る配当金を原資として返済したい旨の要請があったため、エストニアグループ会社はこれを受け入れることとし、現在返済スケジュールに関し再策定すべく Anantaka 社との具体的な協議を進めています。

#### 当月期の分配及び分配方針について

Anantaka 社との協議を進める中で、2021年10月および11月に Anantaka 社よりそれぞれ 50,000USD の返済金を受領いたしました。2021年11月期においては、エストニアグループ会社が Anantaka 社から受け取った返済金のうち 4,379.05USD を今後発生する可能性のあるファンド負担費用分またはファンド財産をもって一時的に立替えるべき費用に備えて積立て、残る 45,620.95USD を原資として、本ファンドの各号におけるエストニアグループ会社向けローンの元本と利息の合計額に応じて按分した上で、今回以下の金額（税引き前、単位：円）を分配させていただきます。

インドネシア小水力発電支援ファンド 3 号	1,259,126
インドネシア小水力発電支援ファンド 4 号	738,722
インドネシア小水力発電支援ファンド 5 号	1,589,789
インドネシア小水力発電支援ファンド 6 号	1,625,468

なお、エストニアグループ会社は本営業者に対して、元本を優先して返済を行います。かかる措置を行う理由は、新たな返済スケジュールがまだ決まっておらず、今後の返済の見通しを立てにくいことを踏まえ、元本の返済および出資金の返還を優先することで、運用利益や利息にかかる源泉徴収税による分

配金額の減少を避けるためです。

今後、Anantaka 社の返済実績が十分に確認できるか、または、エストニアグループ会社から本営業者へのローン元本を完済するめどが立つ場合には、運用利益の分配を再開いたします。それまでの間、当面は上記の措置を続ける予定です。

新たな返済スケジュールが確定した際には、改めてご連絡申し上げます。

今後とも当社業務に対するご理解、ご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

会社概要（クラウドクレジット・ファンディング合同会社）

【代表社員】 クラウドクレジット株式会社

【設立年月】 2016年3月

【資本金】 1,000,000円

【住所】 東京都中央区日本橋茅場町一丁目8番1号

クラウドクレジット・ファンディング合同会社、エストニアグループ会社（Crowdcredit Estonia OÜ）およびクラウドクレジット株式会社（連結ベース）の主な経営・財務指標は以下のとおりです。

	資本金	総資産	総負債	純資産	売上高	営業損益	経常損益	当期純損益
クラウドクレジット・ファンディング合同会社 (2020年12月末現在・単位：千円)	1,000	15,432,291	15,448,532	△ 16,240	2,003,020	30	297	222
Crowdcredit Estonia OÜ (2020年12月末現在・単位：ユーロ)	5,000	111,679,233	111,003,700	675,533	15,131,472	△ 240,808	△ 19,557	△ 19,557
クラウドクレジット株式会社(連結ベース) (2020年12月末現在・単位：千円)	50,000	18,266,444	17,684,197	582,247	2,146,798	△ 434,008	△ 403,537	△ 455,279

※ 会計期間(2020年1月1日から2020年12月31日まで)の金額を記載しております。